

千葉大学医学部附属病院で小児悪性固形腫瘍の 治療を受けた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年3月30日

小児外科

小児外科では、小児固形腫瘍の原因の解明や新しい治療法の開発にむけた研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2001年3月30日～2024年2月15日の間に当院小児外科で小児悪性固形腫瘍に対して生検もしくは病変の切除術を受けた方

1. 研究課題名

「小児固形腫瘍における病態解明、新規治療法開発にむけた免疫組織化学的解析」

2. 研究期間

2023年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院の観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

小児にできる悪性固形腫瘍の原因を明らかにすること、さらに新しい治療法の開発を目的として、この研究を行います。当院小児外科・小児科で治療を受けた悪性固形腫瘍の方を対象とします。腫瘍の一部を取った組織（生検）や、腫瘍自体を切除し摘出した組織の残っている検体について、病理学的な検査を行います。その結果と、治療中の経過などを照らし合わせて解析を行います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

手術時に採取された腫瘍組織検体（生検を含む）

診療記録より、以下の臨床情報を収集します。

1) 年齢、性別、既往歴、家族歴、出生歴など

- 2) 血液学的検査・生理学的検査・画像検査・病理学的検査等の臨床検査結果など
- 3) 手術の内容（術式，手術時間，出血量など），術後経過（合併症の有無，退院までの期間など），発癌や再発の有無，生存期間など

5. 研究組織（試料・情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：小児外科科 教授 菱木知郎

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院小児外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：横手 幸太郎）

小児外科 教授 菱木知郎

043（222）7171 内線5423